

G空間防災システムとLアラートの連携推進事業

提案概要図

(九州 3 件分)

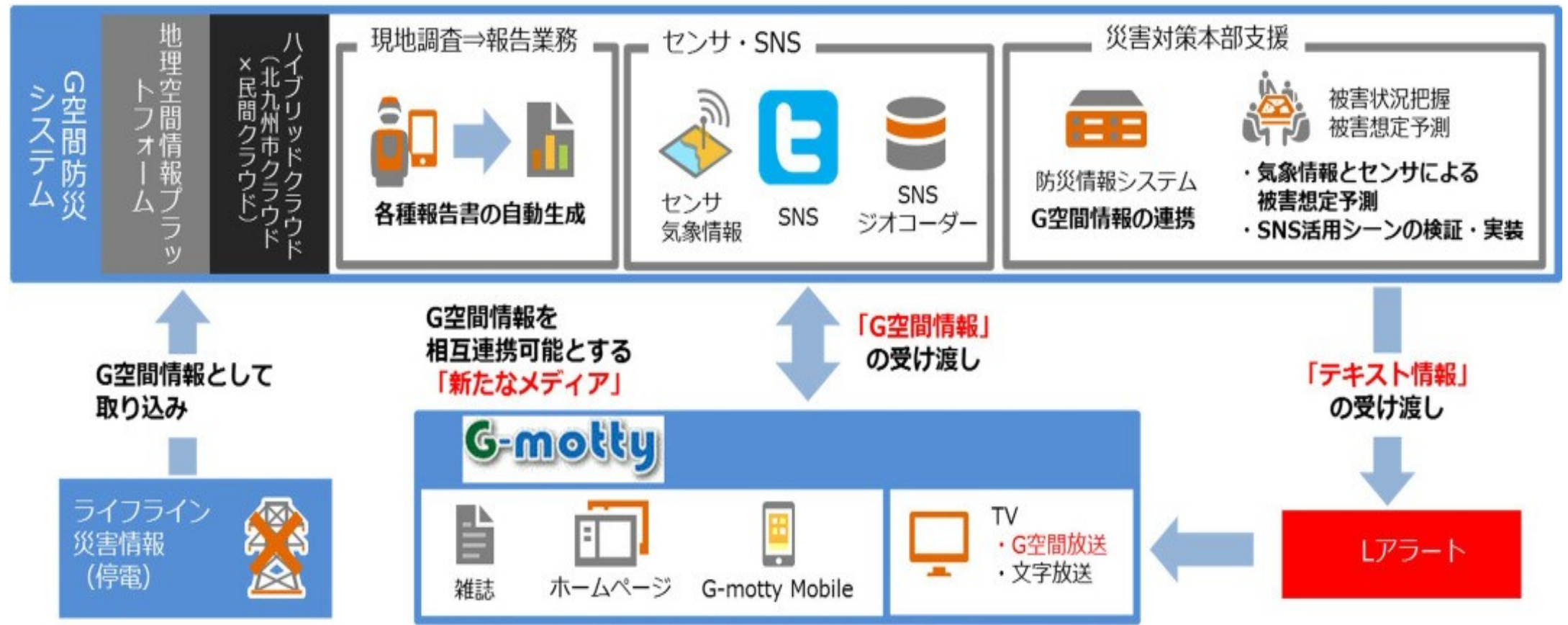
災害時の迅速な避難支援に向けた災害・避難情報及び交通機関運行情報の一体提供システムの構築

提案者	株式会社ケー・シー・エス九州支社、西鉄情報システム株式会社、福岡市
実施地域	福岡市
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 当提案は、行政及び公共交通事業者の連携により、災害時に利用者にとって有益となる災害・避難情報と交通機関運行情報を一体的に提供するシステムを構築 さらに、当システムは多言語情報提供機能を有しており、無料公衆無線LAN環境を有する福岡都心部にて、訪日外国人にも同様の情報提供を実現



G空間防災システムの高度化及び地理空間情報プラットフォームとLアラートを利用した「新たなメディア」の創出

提案者	福岡県北九州市、福岡県直方市、福岡県行橋市、福岡県香春町、福岡県苅田町、兵庫県立大学、九州工業大学、ESRI ジャパン株式会社、株式会社福岡放送、株式会社ゼンリン、株式会社ゼンリンデータコム、株式会社NTTデータCCS、北九州情報サービス産業振興協会
実施地域	福岡県北九州市、福岡県直方市、福岡県行橋市、福岡県香春町、福岡県苅田町
事業概要	自治体が保有する防災情報システムで管理する被害情報並びに避難情報、気象情報を利用した被害想定予測情報及び高度なSNS情報を利用した被害情報を地理空間情報プラットフォームに取り込むことで、避難勧告等の発令に必要な情報を視覚的に提供し、災害対策本部の判断支援を行う仕組みを構築するなどG空間防災システムの更なる高度化を図るとともに、 <u>地理空間情報プラットフォームとLアラートを利用した「新たなメディア」を創出する。</u>



流域圏におけるLアラートを活用したG空間防災支援業務システムの開発実証

提案者	九州大学、熊本県人吉市、株式会社価値総合研究所、アジア航測株式会社、株式会社NTTデータ、国際航業株式会社、株式会社パスコ
実施地域	球磨川流域（熊本県人吉市）
事業概要	本事業では、球磨川流域において、平成25年度補正G空間シティ構築事業で構築・実証した防災G空間情報基盤及び各システムに、Lアラートの仕組みを導入した防災業務支援システムを構築する。構築したシステムの利用実証を通じて、地方自治体における災害時の避難勧告等の総合的な判断やLアラート等情報配信の負担軽減を図られるかを検証する。さらに、次年度の地域防災計画改定への適用可能性を検討し、実業務での実装に向けた取り組みを行う。

